

秘
農林水産省

農業経営統計調査
指定統計第119号
様式第2号

この帳簿は統計法第14条に基づき、農業経営統計調査の担当者以外の閲覧を禁ずる。

平成 年

農業経営統計調査

農家台帳

住所	市町村名	旧市町村名	集落名		農家名			
1位部門	2位部門	3位以下	受託	生産費		家計費の記入	牧草関係の記入	品目名
出張所名	出張所			調査責任者名				

農林水産省

1 世帯員

	氏名	世帯主の続柄		性別		生年月日		満年齢	世帯員の在宅状況								在宅月数	家族員の就業状態			備考
		コード		男	女	年	月		生産費始め		年始め		生産費末		年末			コード	区分	就業先 (会社名等)	
									在住	不在	在住	不在	在住	不在	在住	不在					
常住家族				1	2			歳	1	2	1	2	1	2	1	2	月				
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
	同居人				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2				
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
他出家族				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					
				1	2				1	2	1	2	1	2	1	2					

- 記入注意
- 「生年月日」欄は、西暦年4桁と月2桁の6桁で記入する。
 - 「世帯員の在宅状況」欄は、年始め（1月）及び年末（12月）時点での在宅状況を記入する。なお、生産費統計を作成している農家については、該当生産費の開始時及び終了末時点での在宅状況についても記入する。
 - 「在宅月数」欄は、年始め（1月）から年末（12月）までの1年間に在宅した月数を記入する。
 - 「就業区分」欄は、常住家族のうち年末在住者について区分する。ただし、他出家族であっても、出稼ぎ者は就業区分する。

2 土地

(1) 総括表 (経営統計用)

	種類 コード	識別番号	ほ場名及び地番	地目 コード	土地台帳面積 又は総面積 a	法定評価額 千円	小作料 又は賃借料 千円	負担率							調査期間に収穫した作目等					
								家計	農外	農業				家計	農外	農業				
										計	1位部門	2位部門	3位以下			受託	計	1位部門	2位部門	3位以下
自作 付地								%	%	%	%	%	%							
小 作 地							千円													
作 付 地 以 外 の 借 入 地																				

- 記入注意
- 1 「土地台帳面積又は総面積」欄は、作付地にあつては土地台帳面積を、作付地以外の土地にあつては総面積を記入する。
 - 2 作付地以外の土地の「総面積」欄には建物だけでなく、敷地面積も含めて記入する。
 - 3 貸付地については、作付地以外の土地の「所有地」欄に記入する。
 - 4 借入地の「賃借料」欄については、調査期間1年間に実際に支払った賃借料(現金及び現物(時価評価したもの))を日計簿から取りまとめ記入する。

2 土地

(2) 総括表 (生産費統計用)

	種類 コード	識別 番号	ほ場名及び地番	地 目 コード	土地台帳面積 又は総面積 a	類地小作料, 小作料又は賃借料 千円	該当生産費作目の			負担率		該当生産費収穫前1か年に収穫した作目					
							土地台帳面積 又は総面積 a	作付面積 又は実面積 a	類地小作料, 小作料又は賃借料 A 千円	農業計 %	Aの該当生産費 %	計	生産費	前作	前々作		
自作 付地																	
小 作 地																	
作 付 地 以 外 の 借 入 地																	

- 記入注意
- 1 自作地以外の土地の「総面積」欄には建物だけでなく、敷地面積も含めて記入する。
 - 2 小作地の契約小作料が土地台帳面積によらず、作付面積を基礎になされている場合は「土地台帳面積」欄には台帳面積ではなく作付実面積を記入する。
 - 3 「類地小作料, 小作料又は賃借料」欄には, 自作地(所有地)については筆ごとに近傍の類地小作料による見積り評価額を記入し, 小作地(借入地)については実際に支払った小作料(現金及び現物(時価評価したもの))を日計簿又は農家からの聞き取りによって記入する。
 - 4 自作地の「類地小作料」欄以降については, 生産費対象作物を作付けしている筆のみ記入する。
 - 5 畜産物生産費における負担率は, 調査対象畜負担率を記入する。(以下, 各表について同じ。)

9 現金・貯蓄及び借入金

(1) 現金・貯蓄表

	コード	年 始 め	引 出 し ・ 預 入 れ		資産処分・ 資産分割に よる差損益 偶発損失等	年 末 残 高
		現 在 高	引 出 し	預 入 れ		
手 持 現 金		円	円	円	円	円
貯 蓄	預 貯 金					
	積 立 金					
	貸 付 金					
	有 価 証 券					
	合 計					
売 掛 未 収 入 金						
貯蓄 + 売掛未収入金						
資産処分・資産分割による差損益，偶発損失等						

(2) 借入金表

	コード	年 始 め 現 在 高	借 入 れ ・ 返 済		負債免除・ そ の 他	年 末 残 高	当 該 生 産 費 統 計 用					
			借 入 れ	返 済			調査開始時 現 在 高	調 査 末		調査開始時 現 在 高	調 査 末	
								農業負担分	当該生産費負担分		農業負担分	当該生産費負担分
借 入 金	財 投 ・ 財 政 資 金	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
	農 協 系 統 資 金											
	そ の 他 の 借 入 金											
買 掛 未 払 金												
借入金 + 買掛未払金												
農 業 用	計											
	1 位 部 門											
	2 位 部 門											
	3 位 以 下											
	受 託 部 門											
負債免除・その他												

牛乳生産費統計調査期間における農業負担分返済金	円
-------------------------	---

10 農作業面積整理表

(1) 農産物作付面積等整理表

米類, 麦類, 雑穀・豆类, いも類

		作 付 面 積		
		田	畑	計
米類	水 稲	a		a
	陸 稲		a	
	計			
麦類	小 麦			
	その他の麦類	六条大麦		
		ビール大麦		
		裸 麦		
	計			
豆類	大 豆			
	小 豆			
	いんげん種実			
	らっかせい殻付			
	その他の豆類			
計				
いも類	かんしょ			
	ばれいしょ			
	計			

野 菜

		作 付 面 積						作 付 面 積					
		田	畑	計	うち施設			田	畑	計	うち施設		
野 菜		きゅうり	a	a	a	m ⁱ	野 菜 (つ づ き)	さといも	a	a	a	m ⁱ	
		いちご						ごぼう					
		トマト						その他の野菜類					
		なす											
		メロン											
		すいか							さやいんげん				
		ピーマン							えだまめ				
		かぼちゃ							さやえんどう				
		未成熟とうもろこし						その他の豆科野菜					
		キャベツ											
		ほうれんそう											
		たまねぎ											
		レタス											
		はくさい							計				
		ねぎ											
だいこん													
にんじん													

記入注意 この表は、調査農家からの聞き取り等によって整理する。

10 農作業面積整理表

(1) 農産物作付面積等整理表

果 樹

		成園面積	未成園面積	
果	りんご	a	a	
	温州みかん			
	いよかん			
	なつみかん			
	はっさく			
	ネーブルオレンジ			
	その ほか の き つ			
	ぶどう			
	なし			
	もも			
	かき			
	うめ			
おうとう				
くり				
キウイフルーツ				
樹	すもも			
	びわ			
	ハインアップル	収穫	作付	
	その 他の 果 樹			
計				

工芸農作物，花き類，その他作物，養蚕（桑園）

		作 付 面 積			
		田	畑	計	
工 芸 農 作 物	葉たばこ	a	a	a	
	なたね				
	茶				成園
					未成園
	その 他の 工 芸 農 作 物	こんにゃく いも		収穫	
		い			
		てんさい			
		さとうきび			
	計				
	花 き 類				露地
				施設	
そ の 他 の 作 物	雑 穀				
	牧 草				
計					
養 蚕（ 桑 園 ）				成園 ①	
				未成園 ②	

記入注意

- この表は，調査農家からの聞き取り等によって整理する。
- 果樹成園面積計 = 成園面積（りんご～その他）+ パインアップル収穫面積
果樹未成園面積計 = 未成園面積（りんご～その他）+ パインアップル作付面積
- 工芸農作物作付面積（畑）計 = 作付面積（葉たばこ～その他）+ こんにゃくいも収穫面積

10 農作業面積整理表

(2) 稲作作業の受託状況別面積

		受託面積	
		個人	組織
全作業受託		a	a
部分作業受託	育苗		
	耕うん・整地		
	田植		
	防除		
	刈取・脱穀		
	乾燥・調製		
受託作業の所要時間		時間	時間

(3) 水田農業経営確立対策実施状況

		面積	助成金
		a	円
転作	一般作物・特例作物		
	永年性作物等		
景観形成等水田			
調整水田			
水田預託			
自己保全管理			
土地改良通年施行			
実績算入			

記入注意

- この表は、調査農家からの聞き取り等によって整理する。
- 「水田預託」は、農協、市町村へ貸付した共同利用施設、学童農園、市民農園等に供されている場合を含める。

記入注意

- この表は、調査農家が自家以外に水稲の作業を受託した場合に、面積及び時間を調査末に聞き取って記入する。
- 「個人」とは、個別相対等により、「組織」とは、調査農家が参加している生産組織（農作業受託組織）を経由して受託したものである。
- 育苗、乾燥・調製など数量単位で精算される場合は、その見積り面積を計上する。耕うん・整地や防除など同じほ場を数回にわたって受託した場合は、その実面積を計上する。

1 1 農畜産物繭生産量・販売数量整理表

	水 稲				麦 類			大 豆 生 産 量	か ん し ょ 生 産 量	ば っ け い し ょ 生 産 量	り ん ご 生 産 量	温 州 み か ん 生 産 量	備 考
	生 産 量	販 売 数 量	政府 売 米		生 産 量	小 麦							
			政 府 売 米	自 主 流 通 米		生 産 量	販 売 量						
1 月	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg		
2 月													
3 月													
4 月													
5 月													
6 月													
7 月													
8 月													
9 月													
10 月													
11 月													
12 月													
計													
	養 蚕 (上繭:春繭, 初秋繭, 晩秋繭)		養 鶏				酪 農		養 豚			肥 育 牛 販 売 頭 数	備 考
	掃 立 卵 量	収 繭 量	月 平 均 採 卵 鶏 羽 数	鶏 卵 生 産 量		プ ロ イ ラ ー 販 売 羽 数	月 平 均 搾 乳 牛 頭 数	生 乳 生 産 量	繁 殖 め す 豚 (年 始)	子 豚 販 売 頭 数	肉 豚 販 売 頭 数		
				正 常 卵	不 正 常 卵								
1 月	箱	kg		kg	kg	羽		kg		頭	頭	頭	
2 月													
3 月													
4 月													
5 月													
6 月													
7 月													
8 月													
9 月													
10 月													
11 月													
12 月													
計			羽				頭		頭				

記入注意 1 この表は、日計簿からの転記及び調査農家からの聞き取り等によって月々整理する。
 2 「水稲・販売数量」は、政府売米、自主流通米、他用途利用米、自由売米の合計である。

1 3 生産費統計概況整理表

(1) 米生産費統計

作柄

平年10a当たり収量	kg
本年10a当たり収量	kg
平年作比	%
主な被害の種類	

記入注意

- この表は、調査農家からの聞き取りにより記入する。(以下同じ。)
- 「平年10a当たり収量」は、調査農家の過去5か年の10a当たり収量から、最高、最低を除いた3か年の平均を計算記入する。

田の概況

		該当の有無等
田の団地数		団地
構造改善事業実施の有無		
田のうち 区画整理 済み面積が	50%未満	
	50~80%	
	80%以上	

記入注意

「構造改善事業実施の有無」及び「田のうち区画整理済み面積が」の各欄は、該当する場合は1、該当しない場合は0を記入する。

農業生産組織への参加

		該当の有無
事業種類	栽培協定	
	共同利用	
	受託	
	その他	

記入注意

該当する場合は1、該当しない場合は0を記入する。

ほ場枚数及び面積

	枚数	面積
未整理又は10a未満区画	枚	a
10~20a区画		
20~30a区画		
30~50a区画		
50a以上区画		

稲の品種別作付面積

品種名	コード	作付面積
うるち		a
もち		

稲作作業の委託状況別面積

	委託面積	
	個人	団体
育苗	a	a
耕うん・整地		
田植		
防除		
刈取・脱穀		
乾燥・調製		
ライスセンター		
カトリ-エレベーター		

記入注意

- 調査農家が稲作作業を他に委託した場合は、面積を個人、団体(農家集団、農協、公共団体等)別に聞き取り記入する。
- 育苗、調製など数量単位で精算される場合は、その見積り面積を記入する。
- 耕うん・整地や防除など同じほ場を数回にわたって委託した場合は、その実面積を記入する。

地域営農推進助成金

円

水稻裏作作付面積

	面積
麦類	a
野菜	
	小計
なたね	
飼料作物	
その他	
裏作休耕	

包装荷造費

包装した玄米数量	kg
----------	----

材 料	種 類	使用数量 (1)	単 価 (2)	価 額 (3) = (1) × (2)
	購			円
入				
自 給				
計				
賃借料及び料金 払	種 類	数 量	価 額	
	支			円
	計			

生産費に算入しない物件税及び公課諸負担

		総 額 (1)	稲作負担率 (2)	稲作負担 相当分 (3) = (1) × (2)
物件税	その他	円	%	円
	小 計			
農民組合費				
公 課 諸 負 担	そ の 他			
	小 計			

農業共済金

	総 額 (1)	稲作負担率 (2)	稲作負担分 (3) = (1) × (2)
掛 金	円	%	円
受 取 金			

記入注意

当該年産に係る受取金及び当年に支払った掛金を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。

記入注意

- この表は、調査農家が販売した玄米を調査の対象とし、これらの包装荷造りに要した費用を調査農家からの聞き取りによって取りまとめるものである。したがって自家用分のは除く。
- 自給材料の「単価」欄には、原則として7費用価計算表(2)自給諸材料の費用価単価を転記する。なお、大農具などの固定資産を使用した場合は、便宜、償却費計算を行って計上する。

(2) 麦類生産費統計

作柄

平年10a当たり収量	kg
本年10a当たり収量	kg
平年作比	%
主な被害の種類	

記入注意

- この表は、調査農家からの聞き取りにより記入する。(以下同じ。)
- 「平年10a当たり収量」は、調査農家の過去5か年の10a当たり収量から最高、最低を除いた3か年の平均を計算記入する。

水田農業経営確立対策に係る面積等

調査麦作付実面積のうち「水田農業経営確立対策」に係る面積	自作地	a
	小作地	
調査麦作付実面積のうち耕地整理済み面積		

農業生産組織への参加

		調査麦	その他作物
事業種類	栽培協定		
	共同利用		
	受託		
	その他		

記入注意

該当する場合は1, 該当しない場合は0を記入する。

調査麦の品種別作付面積

品種名	コード	作付面積
		a

麦作作業の受委託状況別面積

	委託面積			受託面積	
	個人	団体		個人	組織
耕うん・整地	a	a	全作業受託	a	a
は種			部分作業受託	耕うん・整地	
防除				は種	
刈取り・脱穀				防除	
乾燥・調製				刈取・脱穀	
ライスセンター				乾燥・調製	
カントリーエレベーター					

記入注意

1 委託面積

- 調査農家が麦作作業を他に委託した場合は、面積を個人、団体(農家集団、農協、公共団体等)別に聞き取り記入する。
- 乾燥・調製で、数量単位で精算される場合は、その見積り面積を記入する。
- 耕うん・整地や防除など同じほ場を数回にわたって委託した場合は、その実面積を記入する。

2 受託面積

- 調査農家が自家以外に麦作作業を受託した場合に、面積を個人、組織別に聞き取り記入する。
- 「個人」とは、個別相対等により、「組織」とは、調査農家が参加している生産組織(農作業受託組織)を経由して受託したものである。
- 乾燥・調製で、数量単位で精算される場合は、その見積り面積を記入する。
- 耕うん・整地や防除など同じほ場を数回にわたって受託した場合は、その実面積を記入する。

農業共済金

	総額 (1)	麦作負担率 (2)	麦作負担分 (3) = (1) × (2)
掛金	円	%	円
受取金			

記入注意

当該年産に係る受取金及び当年に支払った掛金を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。

(3) いも・豆類・工芸農作物生産費統計

作柄

平年10a当たり収量	kg
本年10a当たり収量	kg
平年作比	%
主な被害の種類	

記入注意

- この表は、調査農家からの聞き取りにより記入する。(以下同じ。)
- 「平年10a当たり収量」は、調査農家の過去5か年の10a当たり収量から、最高、最低を除いた3か年の平均を計算記入する。

農業生産組織への参加(大豆)

		調査作物	その他作物
事業種類	栽培協定		
	共同利用		
	受託		
	その他		

記入注意

該当する場合は1, 該当しない場合は0を記入する。

調査作物の品種別作付面積

品種名	コード	作付面積
		a

包装荷造費

材	購	種類	使用数量 (1)	単価 (2)	価額 (3) = (1) × (2)
料	入				
	自				
費	給				
		計			
賃借料及び料金	支	種類	数量	価額	
					円
	払				
		計			

記入注意

この表は、調査農家が販売した調査作物を調査の対象とし、これらの包装荷造りに要した費用を調査農家からの聞き取りによって取りまとめるものである。したがって自家用分のは除く。

運送費

材	購	種類	使用数量 (1)	単価 (2)	価額 (3) = (1) × (2)
料	入				
	自				
費	給				
		計			
賃借料及び料金	支	種類	数量	価額	
					円
	払				
		計			

記入注意

この表は、調査農家が販売した調査作物を調査の対象とし、これらの運送に要した費用を調査農家からの聞き取りによって取りまとめるものである。したがって自家用分のは除く。

調査対象栽培型を含む調査作物の収穫面積等

原料用かんしょ, 原料用ばれいしょ

		原料用	生食加工用	その他向	計
収穫面積		a	a	a	a
主産物	数量	kg	kg	kg	kg
	価額	円	円	円	円

さとうきび(上段), てんさい(下段)

		株出し	春植え	夏植え	計
		直播	移植	-	
収穫面積		a	a	a	a
主産物数量		kg	kg	kg	kg

農業共済金

	総額 (1)	調査作目 負担率 (2)	調査作目 負担分 (3) = (1) × (2)
掛金	円	%	円
受取金			

記入注意

該当年産に係る受取金及び当年に支払った掛金を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。

主産物の銘柄・規格・等級別販売数量

大豆			らっかせい		
			販売数量	販売数量	
普通大豆	銘柄区分	1等	kg	1等	kg
		2等		2等	
		3等		3等	
	銘柄区分	1等		等外	
		2等		その他	
		3等		こんにゃくいも	
	規格外	1等			販売数量
		2等		大	kg
		3等		中	
特定加工用		合格		規格外	
大豆		規格外		その他	
その他					
小豆・いんげん					
			販売数量		
規格その1	規格	1等	kg		
		2等			
		3等			
		4等			
		規格外			
規格その2	規格	1等			
		2等			
		3等			
		規格外			
その他					

(4) 牛乳生産費統計

酪農経営分類

分類	
----	--

年間平均乳脂率計算表

	搾乳量	乳脂率
4月	kg	%
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

記入注意

この表は、月別に搾乳量は日計簿から、乳脂率は調査農家からの聞き取り又は生乳代金精算伝票から記入する。

搾乳牛の概要

	関係頭数	一頭当たり平均期間
乳房炎期間	頭	日
分娩間隔		か月
乾乳期間		日

記入注意

- この表は、調査農家からの聞き取り等によって記入する。
- 「関係頭数」欄は、各項目について関係した延べ頭数を記入する。
- 「一頭当たり平均期間」欄は、各項目について関係頭数一頭当たりの平均期間を記入する。

成牛単位

		飼育関係作業	飼料等	建物
搾乳牛		1頭0	1頭0	1頭0
生後11日齢未満の牛				
育成牛	生後11日齢以降 6か月未満			
	6～18か月			
	18か月以上			

記入注意

「成牛単位」欄は、乳用牛の区別に搾乳牛を「1.0」として、それぞれの区別の一頭当たりの負担割合（投下労働時間・使用割合）を記入する。

乳用牛の家畜共済金等

		総額 (1)	負担率 (2)	調査対象畜負担分 (3) = (1) × (2)
乳用牛の家畜共済	掛金	円	%	円
	賦課金			
	受取金			
酪農団体負担金				
配合飼料価格安定基金	積立金	全国配合飼料供給安定基金		
		全国畜産配合飼料価格安定基金		
		全日本配合飼料価格安定基金		
		小計		
	受取金	全国配合飼料供給安定基金		
		全国畜産配合飼料価格安定基金		
		全日本配合飼料価格安定基金		
小計				
酪農ヘルパー組合費				

記入注意

- 乳用牛の家畜共済は、当該年産に係る受取金及び当年に支払った掛金を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。
- 配合飼料価格安定基金の積立金と受取金は、配合飼料の値上りに備えて加入農家が調査期間内に積立てた金額と受け取った金額を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。

牧草栽培面積

	イタリアンライグラス	デントコーン	混播	その他
牧草類	a		a	a
青刈類		a		

(5) 肉用牛生産費統計

飼養形態

区	分
---	---

もと牛の仕入れ先(子牛の販売)

		頭数
農家	購入(他農家)	頭
	自給(自家仕向)	
家畜商		
農協		
その他(市場)		

家畜共済金等

		総額 (1)	負担率 (2)	調査対象畜負担分 (3) = (1) × (2)
家畜共済	掛金	円	%	円
	賦課金			
	受取金			
配合飼料価格安定基金	積立金	全国配合飼料供給安定基金		
		全国畜産配合飼料価格安定基金		
		全日本配合飼料価格安定基金		
		小計		
	受取金	全国配合飼料供給安定基金		
		全国畜産配合飼料価格安定基金		
		全日本配合飼料価格安定基金		
小計				

記入注意

家畜共済は、当該年産に係る受取金及び当年に支払った掛金を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。

出荷に要した費用

材	種	類	使用数量	単	価	価
			(1)	(2)	額	
購				円		円
入						
自						
給						
計						
賃借料及び料金	種	類	数	量	価	額
						円
計						

記入注意

この表は、調査農家が販売した肉牛を調査の対象とし、これらの出荷に要した費用を調査農家からの聞き取りによって取りまとめるものである。したがって自家用分のは除く。

牧草栽培面積

	イタリライグラス	デントコーン	混播	その他
牧草類	a		a	a
青刈類		a		

子牛の換算係数

月齢区分	全体係数	特例係数	
		識別番号 ()	識別番号 ()
()か月未満			
()~()			
()~()			
()~()			
()か月以上			

記入注意

- 「月齢区分」欄には、子牛の係数が同一で良いと考える月齢ごとに区分する。
- 「全体係数」欄には、それぞれの月齢区分ごとに調査農家の子牛全体として乗すべき係数を記入する。
- 「特例係数」欄には、「全体係数」と著しく係数が異なる子牛について、係数を別に定めて記入する。

(6) 肥育豚生産費統計

月始め飼養頭数及び処分状況

	月 始 め 飼 養 頭 数					月 内 の 処 分 状 況 等				
	総飼養頭数	繁殖めす豚	種おす豚	後 継 繁殖めす豚	後 継 種おす豚	販 売 頭 数		死亡・とうた 頭 数	子 豚 の 分 べ ん 頭 数	子 豚 の 導 入 頭 数
						肥 育 豚	子 豚			
4 月	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
5 月										
6 月										
7 月										
8 月										
9 月										
10 月										
11 月										
12 月										
1 月										
2 月										
3 月										

記入注意

- 1 「月始め総飼養頭数」の欄は、該当月の1日現在に飼養している全ての豚（肉豚、子豚、繁殖めす豚、種おす豚）について記入する。
- 2 「繁殖めす豚」及び「種おす豚」の欄は、該当月の1日現在に飼養している繁殖めす豚及び種おす豚について記入する。
- 3 「販売頭数」の欄は、該当月内に販売した頭数について肥育豚、子豚のそれぞれに記入する。
- 4 「子豚の分べん頭数」の欄は、該当月内に生まれた子豚の頭数を記入する。
- 5 「子豚の導入頭数」の欄は、該当月内に導入された子豚の頭数を記入する。
- 6 「死亡・とうた頭数」の欄は、該当月内に病気及び事故等により死亡・とうたした豚について記入する。

豚の平均的な飼養月数

	月
肉 豚 平均飼養月数	
死亡・とうた豚 平均飼養月数	
ほ育・育成期間	
繁 殖 豚 平均分べん間隔	

記入注意

- 1 「肉豚平均飼養月数」欄は、1頭の繁殖めす豚から生産された肉豚について、分べんから販売までの平均的な飼養月数を小数点以下1位で記入する。
- 2 「死亡・とうた豚平均飼養月数」欄は、病気及び事故等により死亡・とうたの発生したまでの平均的な飼養月数を小数点以下1位で記入する。
- 3 「ほ育・育成期間」欄は、分べんされた子豚が肥育に仕向けられるまでの平均的な期間を小数点以下1位で記入する。
- 4 「繁殖豚平均分べん間隔」欄は、経産めす豚については分べんから次の分べんまでの期間、初産めす豚については種付けから分べんまでの期間を経産豚初産豚の頭数により加重平均して求めた期間を小数点以下1位で記入する。

家畜共済金等

		総 額 (1)	負 担 率 (2)	調査対象畜負担分 (3) = (1) × (2)
		円	%	円
家畜共済	掛 金			
	賦 課 金			
	受 取 金			
配合飼料価格安定基金	積 立 金	全国配合飼料供給安定基金		
		全国畜産配合飼料価格安定基金		
		全日本配合飼料価格安定基金		
		小 計		
	受 取 金	全国配合飼料供給安定基金		
		全国畜産配合飼料価格安定基金		
		全日本配合飼料価格安定基金		
小 計				

記入注意

- 1 家畜共済は、当該年に係る受取金及び当該年に支払った掛金を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。
- 2 配合飼料価格安定基金の積立金と受取金は、配合飼料の値上りに備えて加入農家が調査期間に積立てた金額と受け取った金額を調査農家からの聞き取り又は日計簿から転記する。

肥育豚の販売先別頭数

家 畜 商	頭
農 協	
市 場	
そ の 他	

14 費用価表
 (1) 自給牧草費

建物、農機具等の償却費

資産 コード	種類 コード	識別 番号	牧草名																			
			コード		コード		コード		コード		コード		コード		コード		コード		コード		コード	
			負担割合	給与形態別																		
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	
			01		01		01		01		01		01		01		01		01		01	
			02		02		02		02		02		02		02		02		02		02	
			03		03		03		03		03		03		03		03		03		03	

記入注意 1 この表は、牧草（飼料作物）の栽培に使用した償却資産（建物、農機具等）について聞き取り等により取りまとめる。
 2 「給与形態別」欄には「01生牧草」、「02乾牧草」、「03エンシレージ」別に独自の負担割合を使用する場合のみ記入する。

14 費用価表

(2) 自給肥料の費用価表

自給肥料名	たい肥
-------	-----

生産数量 A	kg	生産月	月～月	
材 料 名	数 量	単 価	価 額	
稲 わ ら	kg	円	円	
落 ち 葉				
計 B			円	
費用価単価 (1 kg 当たり)		B ÷ A 円		

自給肥料名	
-------	--

生産数量 A	kg	生産月	月～月	
材 料 名	数 量	単 価	価 額	
	kg	円	円	
計 B			円	
費用価単価 (1 kg 当たり)		B ÷ A 円		

自給肥料名	
-------	--

生産数量 A	kg	生産月	月～月	
材 料 名	数 量	単 価	価 額	
	kg	円	円	
計 B			円	
費用価単価 (1 kg 当たり)		B ÷ A 円		

- 記入注意
- 1 この表は、たい肥、きゅう肥等の単位当たり生産費（費用価単価）を聞き取りによって計算する。
 - 2 使用した建物及び農機具については、「建物費」及び「農機具費」に直接計上する。
 - 3 自給肥料を作るための労働時間の評価額については、他の間接労働時間の評価額と同様に、ここには含めずに直接「労働費」に計上する。

秘

農林水産省

農業経営統計調査
指定統計第119号
様式第1号

この帳簿は統計法第14条に基づき、農業経営統計調査の担当者以外の閲覧を禁ずる。

平成 年 月 ~ 月

農業経営統計調査

目 計 簿

写 真

様

1位部門	2位部門	3位以下		生産費			家計費の記入	牧草関係の記入	品目名
			受託						

月

毎日行う作業（該当畜産物生産費統計に使用します。）

作業区分	作業者名	1日当たり標準労働時間	作業日																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
飼料の給与・ 調理水 給		時間																		
		分																		
敷料の搬入・ きゅう肥の搬出																				
手入・ 運動・ 放牧・ (飼育・ 管理)																				
きゅう肥 の処理																				
その他の管理 作業 (搾乳 牛乳処理 牛乳運搬)																				

作業区分	作業者名	作業日													備考				
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
飼料の給与・ 調理水 給																			
敷料の搬入・ きゅう肥の搬出																			
手入・ 運動・ 放牧・ (飼育・ 管理)																			
きゅう肥 の処理																			
その他の管理 作業 (搾乳 牛乳処理 牛乳運搬)																			

注意：（ ）は、牛乳生産費の場合の作業区分です。

職 員 回 収 用

事務所番号	出張所番号	農 家	月	枚目

4-2 毎日行う作業

作業区分	作業者名	1日当たり標準労働時間 A	作 業 日																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
飼料の給与・ 調理水 給		時間: 分																		
敷料の搬入・ きゅう肥の搬出																				
手入・ 運動・ 放牧・ (飼育・ 管理)																				
きゅう肥 の処理																				
その他の管理 作業 (搾乳 牛乳処理 牛乳運搬)																				

切り取り線

作業区分	作業者名	作 業 日													合 計 B	合計時間 A × B	コード		
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
飼料の給与・ 調理水 給															日	時間: 分			
敷料の搬入・ きゅう肥の搬出																			
手入・ 運動・ 放牧・ (飼育・ 管理)																			
きゅう肥 の処理																			
その他の管理 作業 (搾乳 牛乳処理 牛乳運搬)																			

注意：() は、牛乳生産費の場合の作業区分です。

このページの下に必ず下敷きを使用して下さい

月

毎日行う作業

作業 区分	作業 者名	1日あたり 標準労働時間	作 業 日																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		時間：分																		

作業 区分	作業 者名	作 業 日												備 考	
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		31

作業区分には、毎日のように頻繁に行う作業名を記入して下さい。

職 員 回 収 用

事務所番号	出張所番号	農 家	月	枚目

4-2 毎日行う作業

作業 区分	作業 者名	1日当たり 標準労働時間 A	作 業 日																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		時間：分																		

作業 区分	作業 者名	作 業 日													合 計 B	合計時間 A × B	コ ー ド			
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
															日	時間：分				

このページの下に必ず下敷きを使用して下さい

切り取り線

職 員 回 収 用

事務所番号	出張所番号	農 家	月	枚目

前ページからの繰越現金	円
-------------	---

1-1 現金の収入・支出

日付	摘 要 (家計費を除く)	数 量	収 入	支 出	コ ー ド
1			円	円	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12	家 計 費 計 (日 ~ 日)				0 9 0 0 4
			(収入計)	(支出計)	円
					(繰越金)

1-2 家計に使った生産物

日付	品 名	数 量	評 価 額	コ ー ド
日			円	2
				2
				2
				2
				2
日				2
				2

2 生産費に使用した資材名

日付	品 名	数 量	評 価 額	コ ー ド
			円	

4-1 農業労働時間
(単位:時間,分)

小 計		小 計	
-----	--	-----	--

日付	農 作 業 名	家族・住込みの年雇(ゆい・手間替受けを含む)					雇用(手伝い・共同作業を含む)		コ ー ド
		経営主					男	女	